



プリントガラススクリーン、石、金属、格子手摺等の素材のレイヤーを重ねることで、閉じながら開く重層的なファサードを構成



2層構成でヒューマンな街並みを形成



アートが配置されたエントランス



絵画が配置されたギャラリー的な共用廊下

## PROUD 白金台

竣工年: 2016  
 所在地: 東京都品川区白金台 5-11-11  
 用途: 共同住宅  
 敷地面積: 1,066.80 m<sup>2</sup>  
 建築面積: 634.66 m<sup>2</sup>  
 延床面積: 3,900.04 m<sup>2</sup>  
 構造: RC造  
 規模: 地下2階、地上6階

敷地の近くを通るプラチナ通りは、建物が通りに開き街路樹と合わせて魅力的な街路空間を形成しているが、敷地が面する通りは堅く閉じられた防衛的な集合住宅が並んでいる。そこで、本計画では、プライバシーを守りながら街に開き、街と繋がり、街路景観に寄与する都市型住宅のかたちを目指した。ランダムに配置されたプリントガラススクリーンや、視線を制御するアルミ手摺等の明るく透明感のある素材で構成するレイヤーを重ねることで、プライバシーを確保しながら重層的に街に開いた白金台らしい柔らかなファサードを形成している。また、2住戸で挟む形で配置されたコアで住戸階での共用廊下を廃し、エレベーターの扉が開くと個人住戸のエントランスホールとしている。また、このコアの配置により全住戸が敷地と隣接する自然教育園の広大な自然を享受し、南北に風の抜ける短冊状の住戸配置を可能にしている。

2018年 GOOD DESIGN 賞